

議会のうごき

町村議会議員研修会

去る1月28日、県町村議会議員会主催による町村議会議員研修会が、鹿児島市のウエルビューかごしまで開催された。



スポーツの魅力について研修

研修では、「どうなる政治・経済」日本再生のために何が必要か」と題してジャーナリスト須田慎一郎氏による講演と、二宮清純が語る『スポーツのチカラ』と題してスポーツジャーナリスト二宮清純氏による講演が行われた。

事務調査

1月29日、都城市の中心市街地中核施設「Mail mail」において研修を行った。

都城市では、中心市街地にあつ



商業施設の再生によってできた図書館を視察

た百貨店や大型スーパーなどが閉店する一方で、郊外型の大規模小売店舗や幹線道路の沿線に店舗が急増したことにより、中心市街地の集客が大幅に低下する状況になったことや、閉店した商業施設の跡地再生が課題となっていた。この状況を踏まえ、商業施設の跡地再生の受け皿となる会社の設立を行い、設立した会社、都城市、都城商工会議所の三者で連携して再生方針を検討し、都城図書館、子育て世代活動支援センターや保健センターなどを一つにまとめた複合施設などの整備に繋がっていることから、都市再生整備計画の内容、財源・事業手法、施設整備の経緯概要などの説明を受けて施設の視察、意見交換を行った。

研修を通して、施設整備事業などを進める一つの手法として、住民へのニーズ調査やワークショップを行い、住民のニーズを把握した上で事業を進めることの重要性を認識する事ができた。今後の本町における各種整備事業に関する提言などに生かしていきたいと考えている。

町村議会議長会定期総会

2月18日、第71回鹿児島県町村議会議長会定期総会が開催された。総会は、会長あいさつに始まり、県知事、県議会議長及び県町村会長の来賓祝辞の後、鹿児島県と全国それぞれの町村議会議長会による自治功労者表彰の伝達が行われた。今回は、歴代会長表彰として小野光夫議員に感謝状が贈られ、町村議会議員として15年以上在職した中倉広文議員が表彰された。

議事に入り、副会長、理事及び監事の補充選任報告、会務報告、監査報告、平成30年度決算の承認、令和2年度事業計画（案）及び予算（案）の提案・説明があり、審議の結果、いずれも原案のとおり可決された。

最後に、住民の代表機関として町村の最終意思決定を預かる議会の役割と責任を深く自覚するとともに、総力を結集して、地方創生の更なる推進ほか9項目の実現を期するための議決案が提案され、全会一致で採択された。

本町への議会研修

●兵庫県猪名川町議会（1月23日）
リサイクルの取り組みに関する行政視察のため、議員8名、議会事務局他2名来町された。

●岐阜県高山市議会（1月29日）
リサイクルごみ処理に関する行政視察のため、議員8名来町された。

●大阪府大阪市議会（1月30日）
SDGsモデル事業における環境分野の取り組みに関する行政視察のため、議員20名、議会事務局他4名来町された。

●肝付町議会（2月13日）
PFI定住促進住宅整備事業に関する視察研修のため、議員7名、議会事務局1名来町された。